

今回、女性研修会に参加させていただきました。派遣が決まってからの連絡の仕方や心構え、見て学ぶことの大切さを知ることができました。

まず、連絡の点では所属地区の審判長への連絡は確実に電話で行い、派遣していただく感謝と心構えを伝えることが大切だと学びました。心構えとしては、県外でだからこそ学べることや県外でしか学べないことがあると思うので、自分にできること足りないことを肌で感じて今後の自分に生かせるようにたくさんのことを吸収し、持ち帰ろうと心構えをしていきました。

派遣先での取り組みについては、今回2日目のみの参加だったため私は3POを見て学びました。3POのメカニクスを覚えることはもちろん、レポートや細かい動きなど、どのようにしたらカッコイイ審判ができるのか、正確な判定ができるのか、自分に足りないことは何なのか、自分は起こった現象をどうとらえるかなどを考えながら見ました。これに加えてその判定を出した審判がどのような視点でどのような考えでその判定を出したのかまで考えることができたらよかったのかなと思います。試合を見る際に、一人で見るだけでなく、このような機会だからこそ多くの人とコミュニケーションをとって、誰かと一緒に試合を見て考えながら自分の意見や考えをもって人の審判を見ることが自分の成長につながるのだと感じました。今回一人で見る試合が一試合ありました。ここで自分自身のコミュニケーション能力の低さを実感し、改善すべきだなと思いました。また、反省会を聞く時にも、自分の疑問などをもって聞くことが大切なのだなと思いました。そして、反省会など人が集まった場面で、ホワイトボードを用いての説明があった時に書いた後、消しに行ったり、椅子が必要な場面で椅子をさっと持ってきたりなど、当たり前でできなければならない気配りの面で、もっと細かいところまで気を配り、自分のことでいっぱいにならずに素早く行動することがとても大切だと感じました。

まだまだ自分に足りないことだらけで、悔しいなと感じましたが、いつかこんな風になりたいとはっきりとした目標を持つことができました。県外に出て上級の女性審判の方々にとても大きな刺激をもらうことができました。派遣していただいたことに感謝し、今回のことをもとにこれから審判の面も気配りの面も人間性もスキルアップし、たくさん場数を踏んでたくさん勉強して私も上級の審判になれるように頑張りたいと思いました。